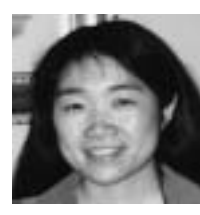




# 写真プロフィールを 作ろう

## 高校生の日米交流



リー・芦原美江  
**Mie Ashihara-Lee**  
リック・ウィルマーディン  
グ高校  
(米国、カリフォルニア州)

### 授業のねらい

日本の高校生の写真集『伝えたい私たちの素顔』と写真シートを使い、写真を見る前に抱いていたイメージと実際に写真から見える高校生の姿とを比較するとともに、日本の高校生の生活について理解を深める。写真に写っている高校生が何をしているのか、どの写真に興味を持ったか、について説明する。また、自分たちと日本の高校生の共通点や相違点を観察しながら、日本の高校生に伝えたいことを決め、自分たちを紹介するキャプションつきの写真とプロフィールを制作する。

### 学習項目

#### 言語面

機能
❖理由を説明する
❖写真の場面を描写する
❖自分の感想を述べる
❖情報を得る
❖ものごとを比較して意見を述べる

表現
❖～から／～ので
❖～ているところ
❖～がいちばんいい
❖～すぎる
❖～より～のほうがいい

語彙
❖高校生、写真、～に興味がある、理由、選ぶ、同じ、違う、思う、アルバイト、かせぐ、クラス、単位、演劇部、学費、生活費、おこづかい、配る、以上、キロ、工業高校、定時制、～部、部員、驚く、役に立つ、変える、撮る、比べる、プロフィール、特技、ことば、人間、将来、根性、努力家、お人よし、放送、つり

#### 文化面

- 日本の高校生の日常生活で興味深い面を見つけて説明する
- 写真に見る日本の高校生の日常生活とそれまで抱いていたイメージとのギャップについて作文を書く
- 日本の高校生にとって、アメリカの高校生の生活のうちどのような場面が興味深いかを考える
- 日本の高校生に自己紹介する際に役立ちそうな自分のプロフィールを書く

## レッスンプラン

### 用意するもの

#### レッスン6

写真シート<sup>1</sup>または『伝えたい私たちの素顔』<sup>2</sup>  
ワークシート(資料1\*)

#### レッスン7

主人公データの見方(資料2\*)

写真シートまたは『伝えたい私たちの素顔』  
高校生4人のプロフィールのOHPシート(資料2\*)  
高校生4人の写真(資料3~5\*, 1人は102頁参照)

- 1 TJFが作成したもので、4人の高校生の生活を紹介する写真とキャプションで構成されている。
- 2 TJFが1998年に発行した写真集。これには、1997年に開催した「第1回日本の高校生の日常生活写真コンテスト」に寄せられた222作品の中から主に26作品を掲載している。

### 授業の進め方

#### レッスン1： 日本の高校生についてのアンケート

日本の高校生について知っていること、それをいつ、どうやって知ったか、また知りたいことや伝えたいことなどについてアンケート用紙に書き込ませる。TJFの写真シートから好きな写真を選ばせ、どうして選んだのか説明させる(文型の導入「なぜ」「どうして」「～から／～ので」)。

#### レッスン2： 発表

選んだ写真に関して、その人は何をしているのか、何に興味があるのか、なぜそのシーンを撮ったと思うかなどについて、グループで話し合わせ、発表させる。写真を見る前に日本の高校生に対して思っていたことと、写真を見て知ったことが同じだった点、違った点について書かせる。

#### レッスン3： 日本の高校生のプロフィール

写真シートのうちの1人の高校生に関して日本語の質問用紙を配付する。教師は答えが含まれているその高校生のプロフィールを読み、答えを質問用紙に書き込ませる。ほかの3人についても同じように行う。

#### レッスン4： 感想文

レッスン3の復習をしたあと、写真シートを見ながら、新しい文型「～すぎる」を導入する。レッスン3で取り上げた4人の生活について驚いたこと、もっと知りたいことを英語で書かせる。

#### レッスン5： 自分たちのプロフィール

##### 1. 導入 (10分)

教師は、前回の授業で何を書いたかを質問する。

##### 2. クラス全体での自由な意見交換 (10分)

日本の高校生にアメリカの高校生の生活を紹介するには、どのような場面の写真を選んだらいいか考えさせ、自由にアイデアを述べさせる。

##### 例

- ❖ 自分たちが楽しんでやっていること
- ❖ (服装、音楽、ダンスなどで)何がトレンドイヤーとされているか
- ❖ 社会的慣習、風習
- ❖ アメリカの高校生が日本の高校生の生活について知りたいと思っていることと同じもの

##### 3. 紹介する場面を日本語で考えさせる (10分)

生徒一人ひとりに五つの場面を想像させ、それらを「～しているところ」というフレーズを使ってどう描写すべきかを考えさせる。

##### 4. 意見交換 (15分)

生徒たちに、考えた場面を黒板に書かせ、全員でその場面について意見を述べさせる。どの場面が日本の高校生にとっておもしろいか、またはアメリカの高校生を知るのに役立つかを話し合わせる。

##### 例

- ❖ カフェテリアで昼ご飯を食べているところ
- ❖ ドーナツを食べているところ
- ❖ スポーツ(バスケ、ゴルフ、テニス、サッカー、ローラーホッケー、ラクロス)をしているところ
- ❖ ダンスパーティーで踊っているところ
- ❖ 宿題をしているところ
- ❖ ロッカーを開けているところ
- ❖ アメリカの国旗を着ているところ

##### 5. 宿題の指示

4の意見交換をもとに、3で考えた場面を書き直ししたり、必要なことをつけ加えたりするよう指示する。

#### レッスン6： 話し合い

##### 1. 導入 (5分)

日本の高校生に自分の何を紹介したいと思うか質問する。

##### 2. ペア・ワーク (20分)

1. 教師が資料1の空欄に例を入れながら会話を讀んだあとで、何人かの生徒を指名し、その会話をさせる。
2. 2人1組にし、2人がそれぞれどんな場面の写真

シートを作りたいのかを話し、また相手のアイデアも引き出すように指示する。

### 3. 相互のアイデア比較 (10分)

1. 生徒たちに、どんな場面を写真シートにしたいかについて出されたアイデアの中から三つを選び、黒板に書かせる。
2. 黒板に書かれたアイデアを比較し、どれとどれが似ているかを指摘させる。

### 4. クラス全体での話し合い (10分)

全員のプロフィールを日本の高校生に送ることを前提に授業を行っているので、同じ場面が多くなるように、黒板に書かれたアイデアのうちどれを選ぶか話し合わせ、必要なら変更を加え、どの場面の写真を撮るか各自決定するよう指示する。

### 5. 宿題の指示

自分が選んだ場面の写真を撮り、翌週持ってくるよう指示する。

## レッスン7： プロフィールの作成

### 1. 導入 (10分)

どんな場面の写真を紹介することにしたか質問する。

### 2. 資料2 (20分)

1. 『伝えたい私たちの素顔』の4頁にある「主人公データの見方」というプロフィール項目(資料1)をOHPを使って生徒たちに見せる。
2. 4人の日本人高校生(ひのたかし、にしひでき、よだけいこ、ふくおかせつこ)のプロフィール(資料2)を、OHPを使って生徒たちに見せる。どのプロフィールがどの高校生のものかを推理させ、「～から／～ので」を使って発表させる。

### 3. プロフィールの作成 (15分)

「主人公データの見方」を参照しながら、自分のプロフィールを作成させる。

### 4. 宿題の指示

自分のプロフィールを完成させるよう指示する。

## レッスン8： キャプションの作成

### 1. 導入 (5分)

自分のプロフィールを作成するのは難しかったかどうか質問する。

### 2. 誰のプロフィール? (10分)

1. 宿題で完成したプロフィールを提出させる。プロフィールを一つずつランダムに生徒たちに渡し、

それが誰のプロフィールであるか考えさせる。

2. プロフィールに書かれていることについて聞き出すには、日本語でどのように表現したらいいか復習する。
3. ほかの生徒たちのところを回って日本語で質問させ、自分が持っているプロフィールが誰のものかを探させる。探せた生徒は、自分の席に戻る。

### 3. 質疑応答 (10分)

プロフィールに書かれていた項目のなかで、意味がわからなかった日本語や質問の仕方について質問させ、それに答える。

### 4. キャプション (5分)

教師は用意した4人の写真シートを見せ、そのキャプションを読んで、文がどのような形で終わっているかを調べさせる。

### 5. キャプションの作成 (15分)

1. 自分が撮った写真、またはこれから撮ろうとする写真の場面をスケッチさせる。
2. 次に、そのスケッチにふさわしいキャプションを考えて書き入れるよう指示する。

### 6. キャプションの提出

授業の終わりに、各自が作ったプロフィールとキャプションを提出させる。次回の授業で、教師は、誤りがある日本語に印をつけて生徒に返す。誤っている部分を訂正させて教師に提出させる。こうして正しい日本語で完成したプロフィールとキャプションをクラス全員の前で発表させ、教師に提出させる。

### 選考委員会から

写真シートや写真集が手に入らない場合は、身近な人を写真に撮り、キャプションとプロフィールをつけて、教室で利用すればいいでしょう。このプランのいいところは、教師が授業中に投げかける質問が生徒の興味や学習意欲を高め、また自分を見つめ直し、プロフィールを作成する助けとなっていることです。ただ、日本の高校生をステレオタイプ化してしまうような質問になっていないかどうか、教師は気をつけなければなりません。

ユニットの最後にプロフィールを作ることで、生徒たちは自分の日本語能力が向上したことがわかり、達成感を抱くことができるでしょう。もっと時間がとれるなら、有名人の写真シートを作っても面白いでしょう。

## ワークシート

### せいしゅん 青春のワンショット

A：何を<sup>なに</sup>しているところを<sup>しゃしん</sup>写真に撮<sup>と</sup>られたい？

B：うーん、そうね。

うーん、そうだね。 \_\_\_\_\_ しているところと、

\_\_\_\_\_ しているところと、

\_\_\_\_\_ しているところを撮られたいかな。

どれにしたらいい<sup>おも</sup>と思う？

A：うーん、 \_\_\_\_\_ しているところが一番<sup>いちばん</sup>いいかな。

それと、 \_\_\_\_\_ しているところより、

\_\_\_\_\_ しているところの方がいい<sup>ほう</sup>かな。

B：うん、そうだね、そうするよ。ありがとう。

A：どういたしまして。私<sup>わたし</sup>／ぼくは、 \_\_\_\_\_ しているところと

\_\_\_\_\_ しているところと、

\_\_\_\_\_ しているところを撮られたいと思うんだけど、

どう思う？

B：うーん、 \_\_\_\_\_ しているところが一番いいかな。

それと、 \_\_\_\_\_ しているところより、

\_\_\_\_\_ しているところの方がいいかな。

A：うん、そうだね、そうするよ。ありがとう。

B：どういたしまして。

### プロフィール項目



① <sup>なまえ</sup>名前

② <sup>とし</sup>年

③ クラブ

④ しゅみ

⑤ とくぎ

⑥ <sup>い</sup>行ってみたいところ

⑦ <sup>す</sup>好きなことば

⑧ <sup>じぶん</sup>自分はどんな人間<sup>にんげん</sup>？

⑨ しょうらいのゆめ

## だれのプロフィール？

### クラブ

1. えんげき部 と ほうそう部
2. やきゅう部
3. じゅうどう部 と ジャズダンス  
同好会
4. じゅうどう部

### 好きなことば

1. じぶんできめるんだ。
2. EMOTIONS
3. 智をもって武を制す (“Wisdom conquers might”)
4. 根性 (tenacity)

### しゅみ

1. 読書とことばあそび
2. 読書とつり
3. 絵をかくこと
4. マンガをかくこと

### 自分はどんな人間？

1. いやな人間、きたない人間だと思  
う。どんな時でも、けいさんして  
(to calculate) 行動するからだ。
2. 努力家
3. お人よし
4. まけずぎらいで、とくに男子にま  
けるのは大きらい。明るくわらい  
ながら一日をすごすのが大好き。

### とくぎ

1. きべん (glib talk) とホラ話  
(talking big)
2. 人をわらわすこと
3. 書道
4. せおいなげ (judo-back throw)

### しょうらいのゆめ

1. じぶんにしか (only) そうぞう (to  
make) できない「モノ」をつくり  
たい。のんびりとしていたい。
2. よくわかりません。
3. イースター島のモアイ像をバック  
に、のぼる朝日をながめながらシ  
ャンパンを飲むこと。
4. こころの広い人間になること。み  
んながなかよく生きていけるよう  
なせかいをつくりたい。

### 答え

- |           |                          |           |                          |
|-----------|--------------------------|-----------|--------------------------|
| クラブ       | : 1. 俊 2. 慎一 3. 圭子 4. 節子 | 好きなことば    | : 1. 俊 2. 圭子 3. 慎一 4. 節子 |
| しゅみ       | : 1. 俊 2. 慎一 3. 圭子 4. 節子 | 自分はどんな人間？ | : 1. 俊 2. 慎一 3. 節子 4. 圭子 |
| とくぎ       | : 1. 俊 2. 節子 3. 慎一 4. 圭子 | しょうらいのゆめ  | : 1. 俊 2. 慎一 3. 圭子 4. 節子 |
| 行ってみたいところ | : 1. 俊 2. 慎一 3. 圭子 4. 節子 |           |                          |

## 慎一さん



ニキビにすごく悩まされている慎一。最近、髪型にも気を使っているようで、鏡の前に立つ時間が長くなった。



牛乳が好きで、毎日1リットル以上飲む。たくさん飲みすぎて、よく母親にしかられる。家では、写真のような1リットル入りの紙パックの牛乳を、スーパーマーケットなどで買ってくる。値段は、1パック180円から200円くらい。



私たちが住んでいる広島県北部は、自然が豊かなところだ。毎日、田んぼと畑と山に囲まれた15kmの道を、自転車で学校に通う。私たちの高校では、ほとんどの生徒が自転車で通学している。



慎一は寝ころんでマンガを読んでいるときが、いちばんくつろぐという。日本の若者にとって、マンガは音楽を聞いたり、映画をみたりするのと同じくらい重要な娯楽である。『少年ジャンプ』や『少年サンデー』という週刊マンガ雑誌を、弟は毎週読んでいる。

写真：西美有紀

写真・キャプション：『伝えたい私たちの素顔』pp.10-13から転載



野球部でキャッチャーをしている弟は、1日4時間練習している。勉強中に疲れて机に向かったまま寝てしまうこともたびたびある。週末も一日中練習に参加している。

## 圭子さん



朝の登校風景。制服のブラウスに結ぶリボン、赤と緑があり、すきなほうを選んでつけることができる。彼女はこれのおしゃれな制服が、とても気に入っている。



全体の授業のうち、約4割が工業関係の授業だ。機械を使った実習では、男子も女子も同じ作業をする。



昼休みに校庭で、友だちといっしょにお弁当を食べる。学校には毎日お弁当を持ってくる。彼女は卵焼き、梅おにぎり、大豆ハンバーグ、肉まんなどが好き。



彼女は柔道部でただひとりの女子だ。小柄な彼女が、男子生徒を投げ飛ばす姿は迫力満点。日曜日以外は毎日練習をしている。日本の高校ではクラブ活動が盛ん。休日や夏休みも学校へ行って、練習に励む生徒もいる。



ジャズダンス同好会にも所属していて、ダンスを楽しんでいる。ダンスコンクールのため、「野球の応援」をテーマにしたダンスを考えている。コンクールの前は、週4日ほど練習する。

## 節子さん



「いただきます」いつも大きな口をあけて、おいしそうにご飯を食べる。見ていてとても気持ちがいい。彼女の好きな食べものは揚げ豆腐で、嫌いなのは肉のあぶら身だ。



朝4時に起床。自転車の前と後ろに新聞をいっぱい積んで配達に出かける。早朝の空気はとても澄んでいる。昼間は車でいっぱいの道路が、うそのように静かだ。



朝日が彼女の顔を照らした。明るく前向きな彼女の笑顔は、いつも輝いている。どこから、こんなエネルギーがわいてくるのだろう。



体育の授業で、男子生徒の中にひとりまじって、ソフトボールのピッチャーをする。校庭の真ん中で、照明をあびながら投球する彼女の姿は、迫力がある。彼女は街角でも学校でも、人をひきつけてしまう魅力的な人物だ。

写真：岩瀬三八

写真・キャプション：『伝えたい私たちの素顔』pp.20-23から転載



新聞を配達中に、彼女は空を見上げた。通りすがりの人たちが、「おはよう、ごくろうさま」と声をかけてくれる。